

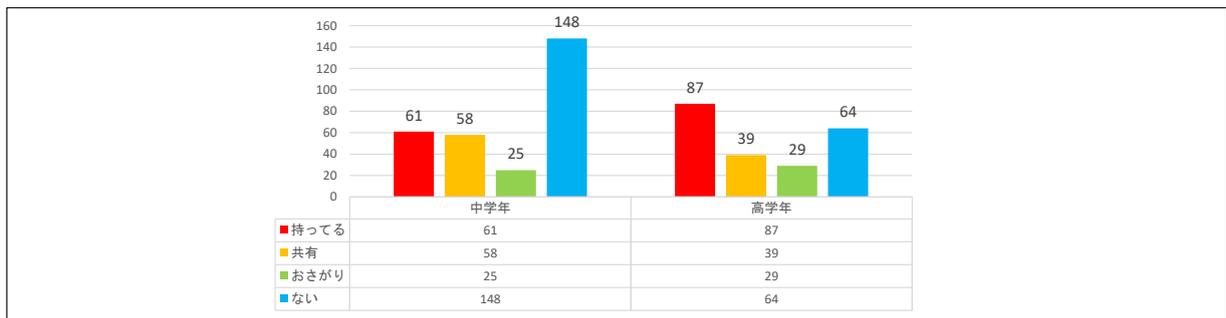
令和 6 年度 スマホや P C、ゲーム機等とのよりよいかかわりに向けたアンケート結果

○分析および今後の取組への方向性

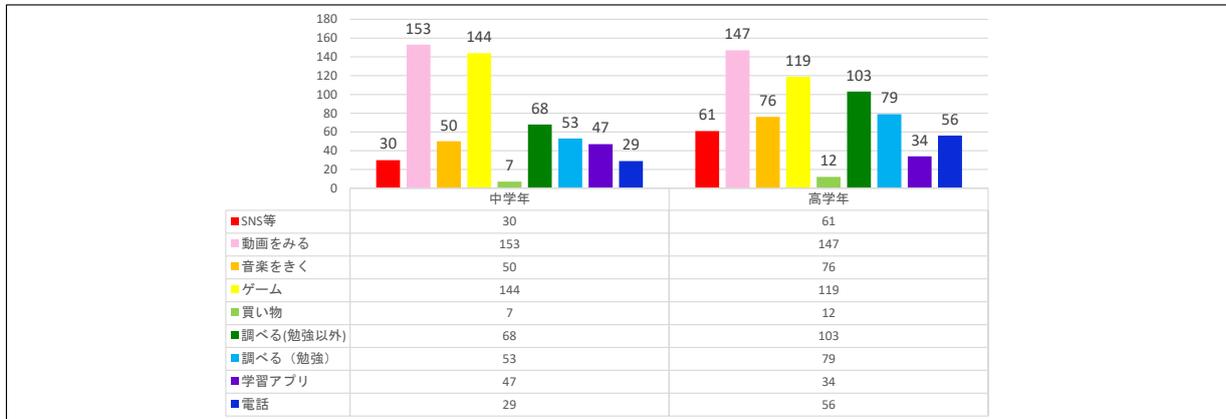
- ・中学年でも約5割の児童が自分で使用できるスマホを持っていると回答していることから、低学年・中学年から情報リテラシーを学ぶ事が重要であり、そのような機会を提供するよう学校へ周知していきたい。
- ・中学年、高学年ともに動画やゲームといった余暇のためにスマホを利用しており、TiktokといったSNSも中学年から使用している児童が見受けられる。SNSは情報を得るだけではなく、全世界へ発信し、不特定多数の者と繋がることのできるツールであることから、トラブルに巻き込まれないための正しい使い方を児童に身に付けさせる必要がある。また、保護者へも現代の小学生の利用実態や起こっているトラブル等を知ってもらう機会を設ける必要があることから、現在実施している情報セキュリティ教室はとても有用な手段であると考えます。
- ・使用時間制限やアプリの制限の状況を見ると、中学年で3割、高学年で4割近くの児童が「自分で制限」「制限していない」と回答。自分の裁量で自由にスマホを使用できる環境下にいることが伺える。そのような中、学習以外のスマホの使用時間を見ると、平日4時間以上、休日は6時間以上利用している児童が1割ほどおり、スマホを自制できないケースが見受けられる。適度な使用を心掛けるためにも、家庭内でのルール作りやペアレンタルコントロールの設定等を呼びかけていきたい。

○アンケート結果 ※中学年:小学校3・4年生 高学年:小学校5・6年生

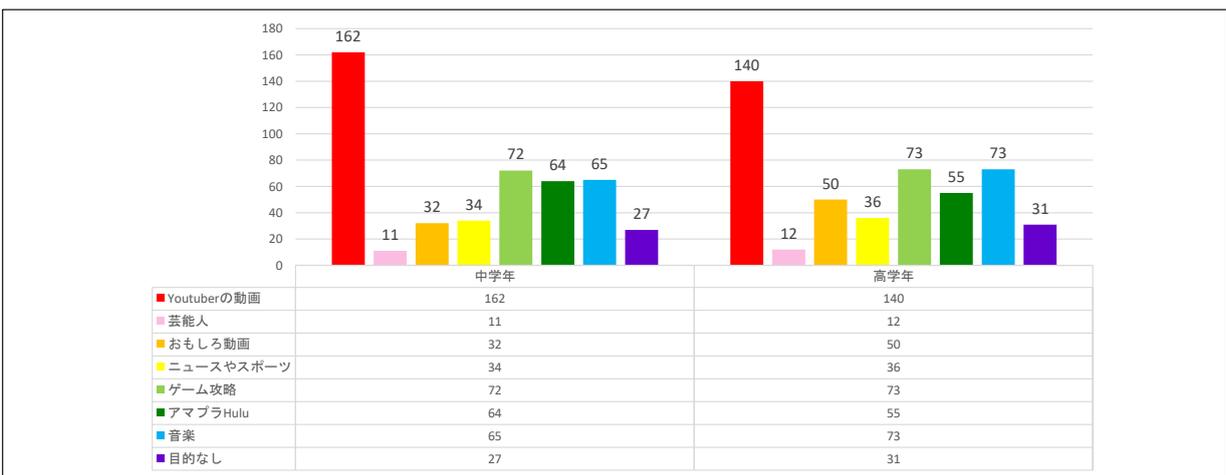
①自分で使えるスマホは？



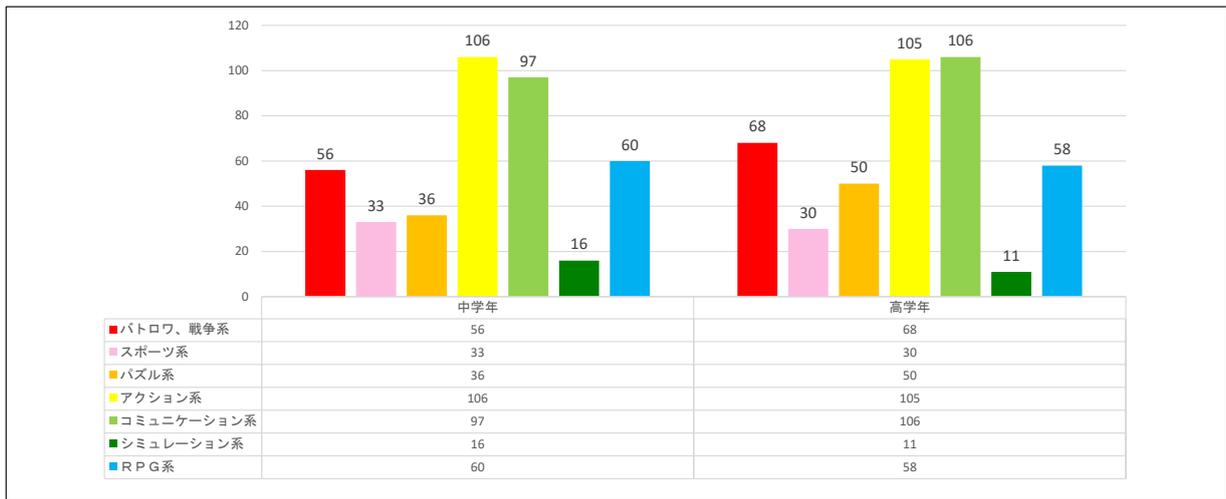
②情報端末でよく使うのは何ですか？



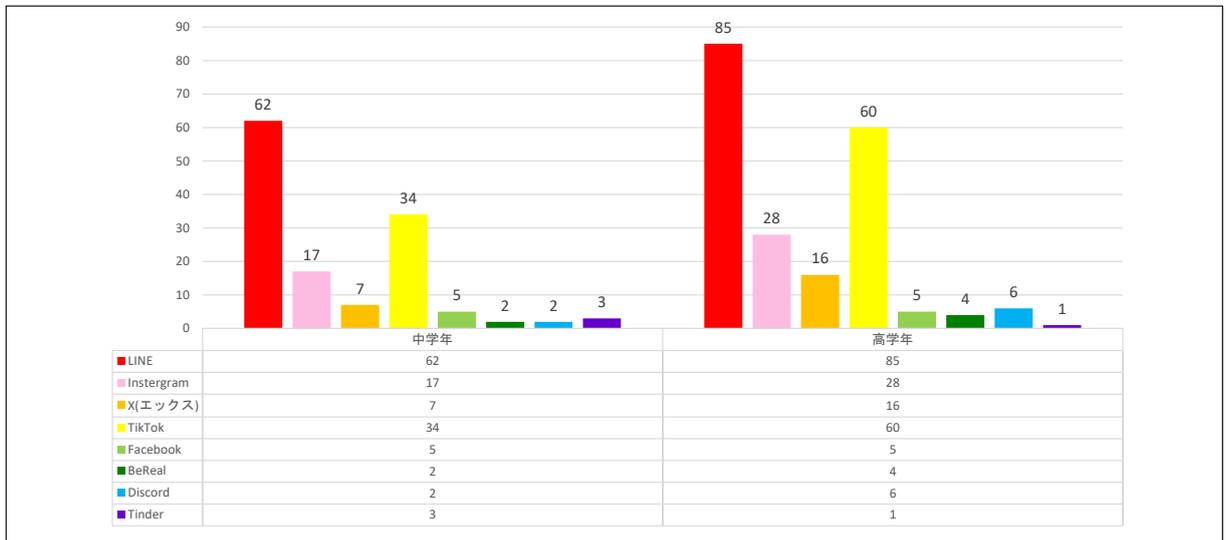
③動画でよく見るもの



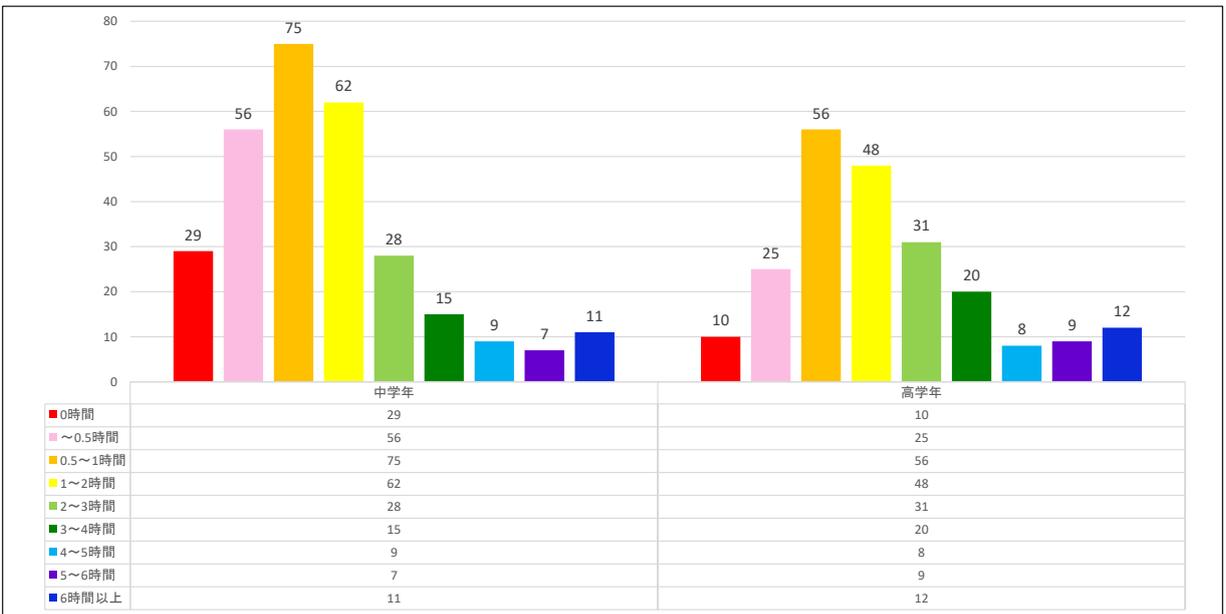
④オンラインゲームでよくやっているもの



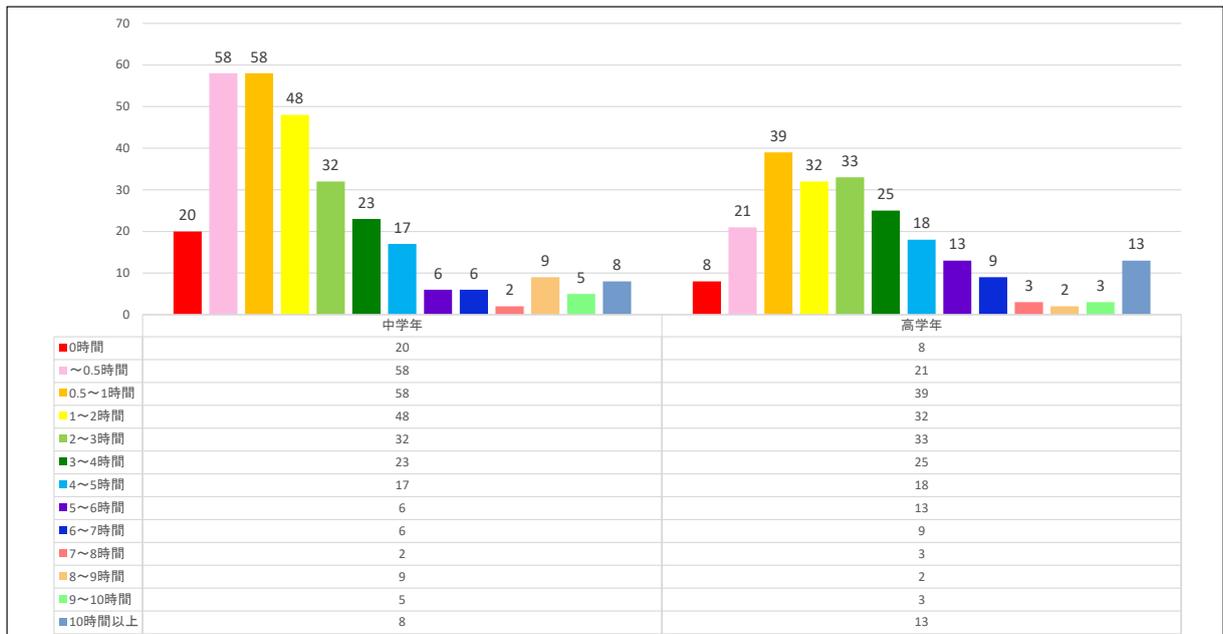
⑤よくやっているSNS



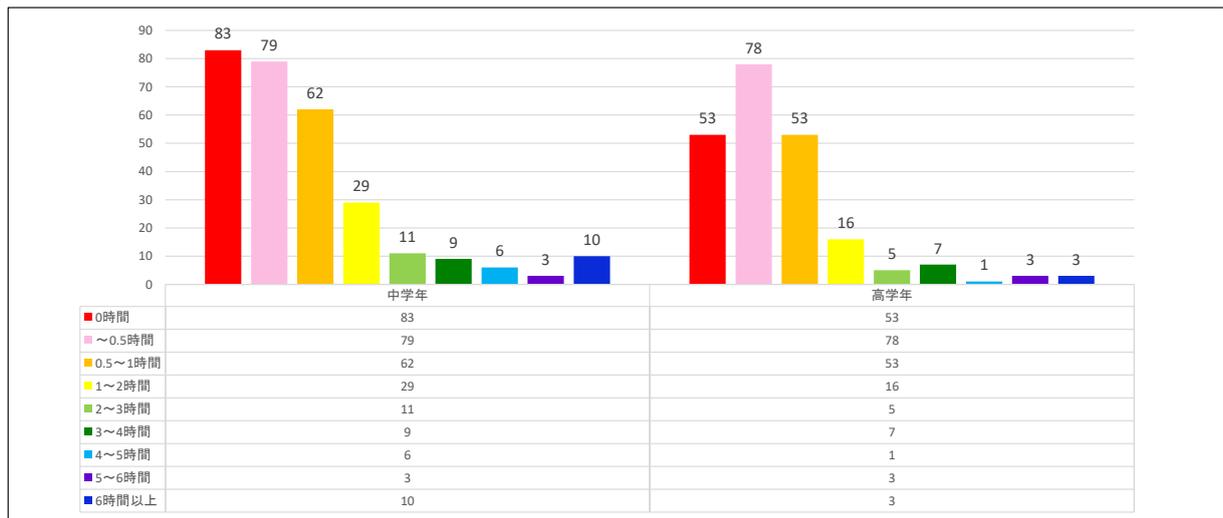
⑥-1情報端末の使用時間(平日学習以外)



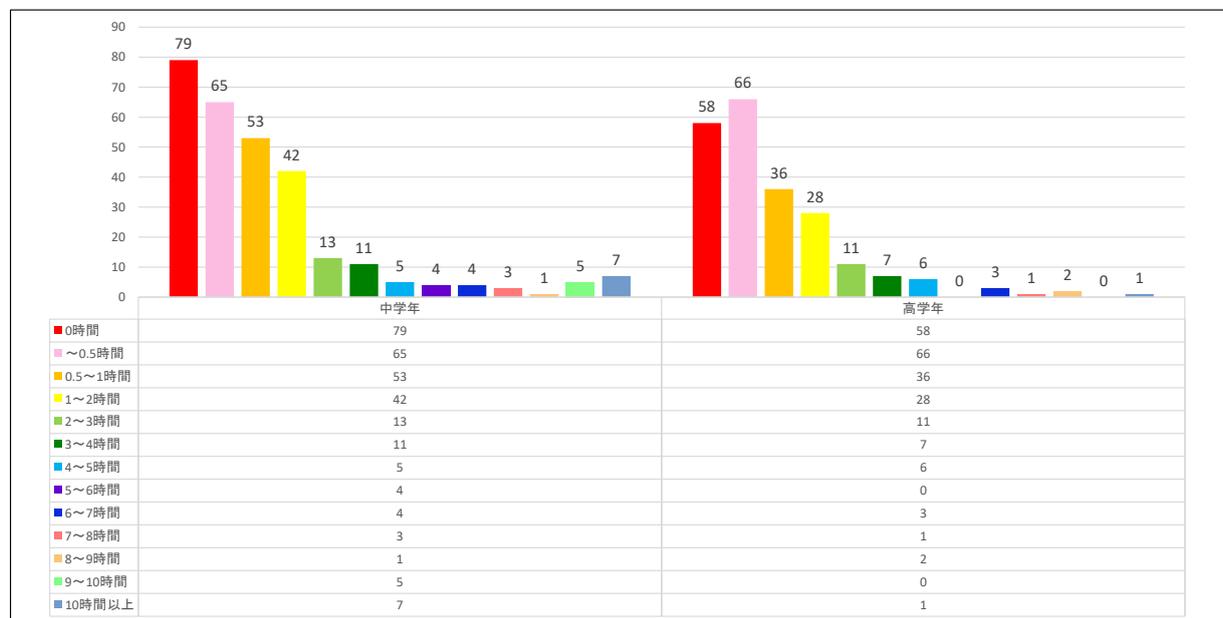
⑥-2情報端末の使用時間(休日学習以外)



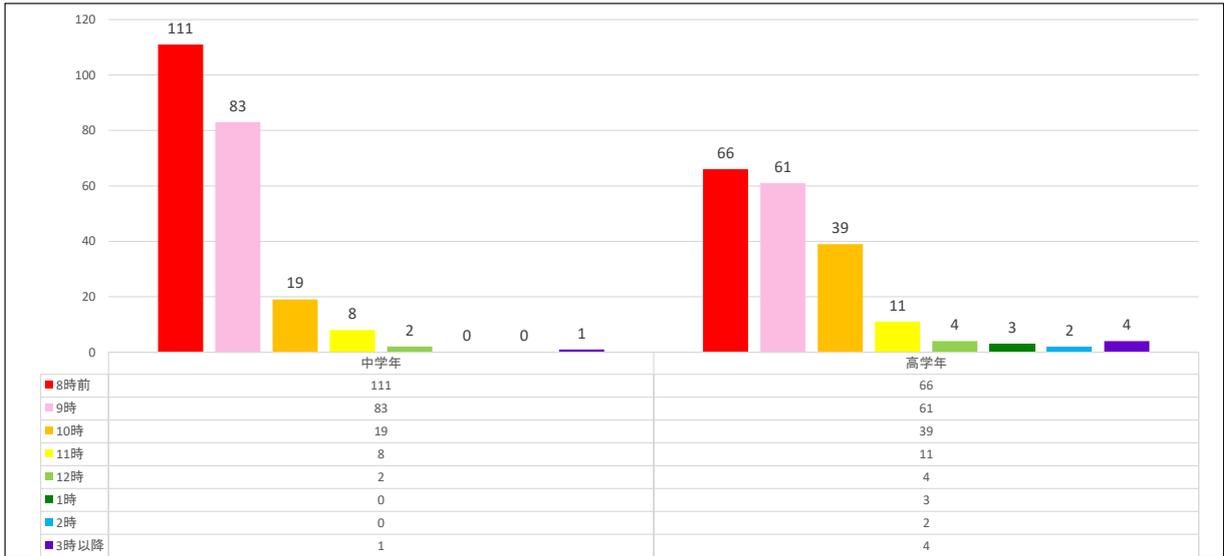
⑥-3情報端末の使用時間(平日学習)



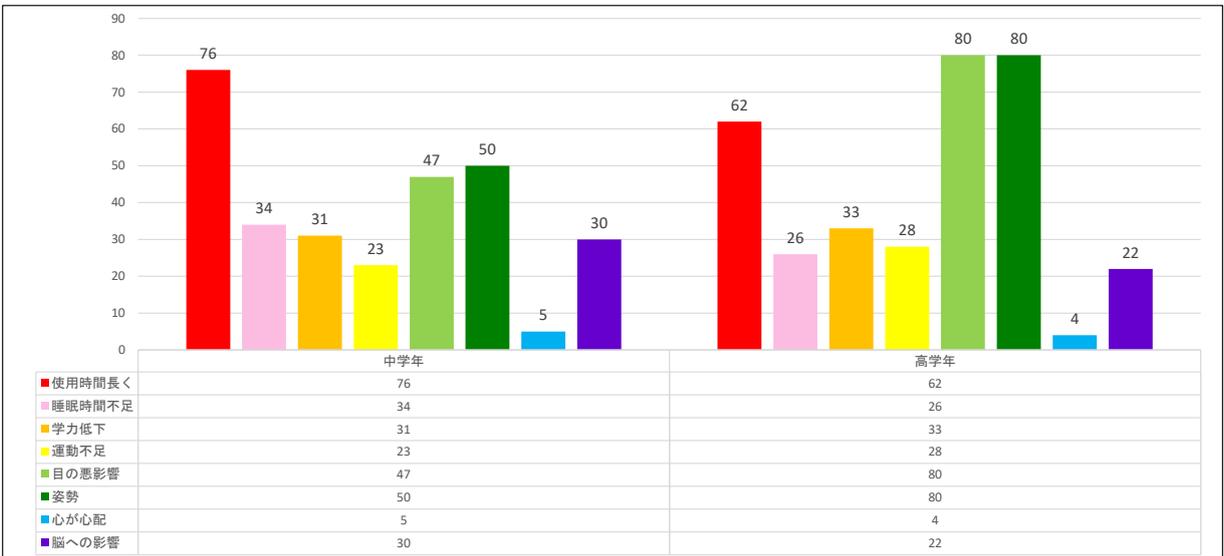
⑥-4情報端末の使用時間(休日学習)



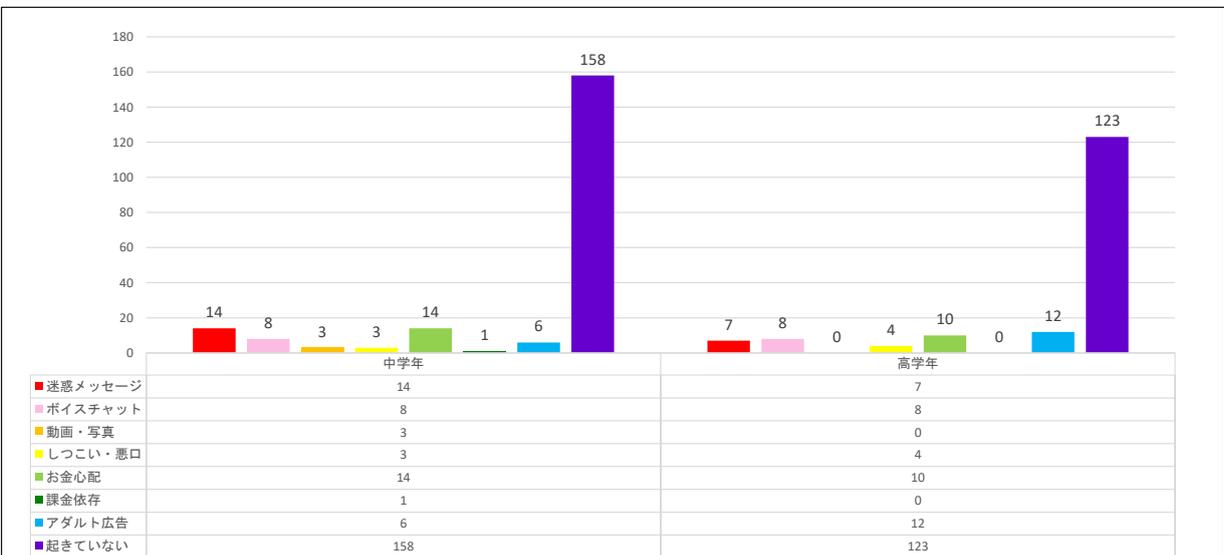
⑦平日の夜、何時頃まで情報端末を使用していますか？



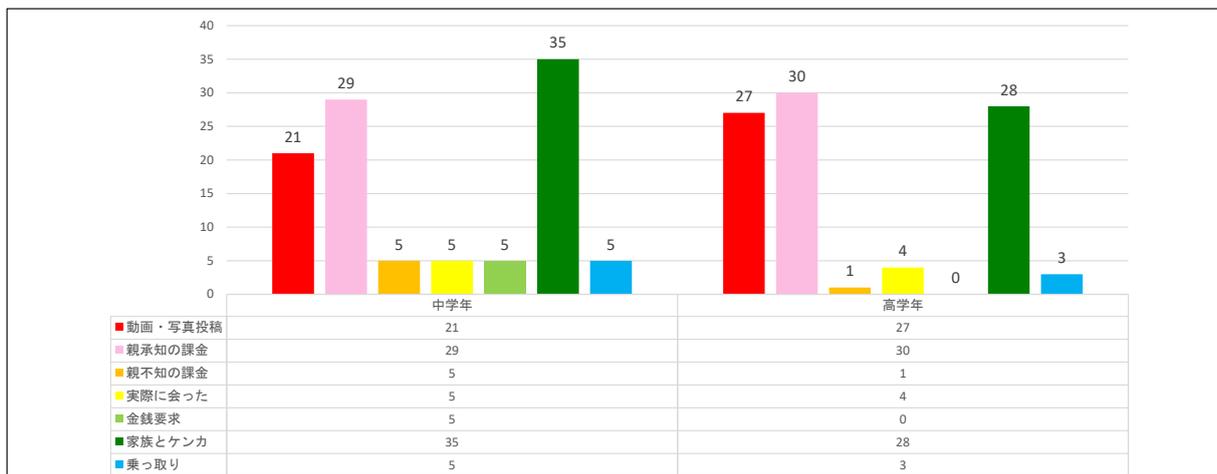
⑧情報端末を使って健康や生活面で心配なことは？



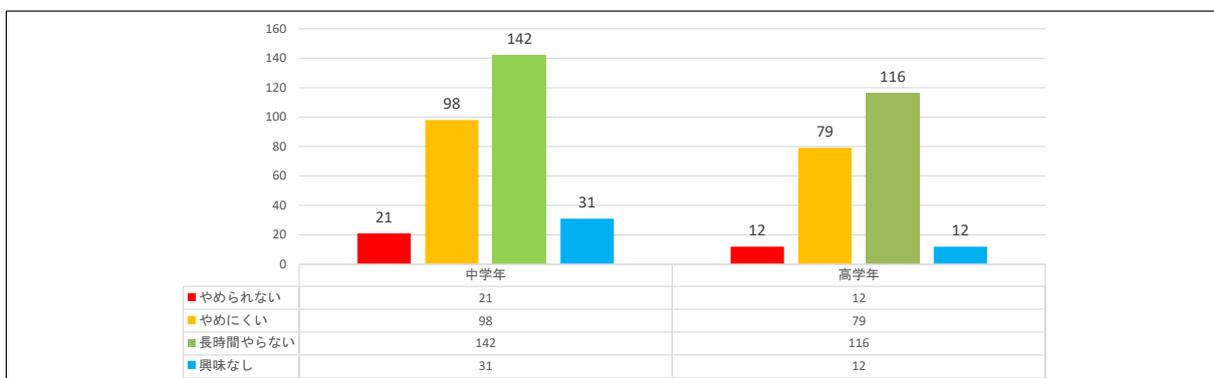
⑨情報端末を使って困った(心配な)ことはありますか？



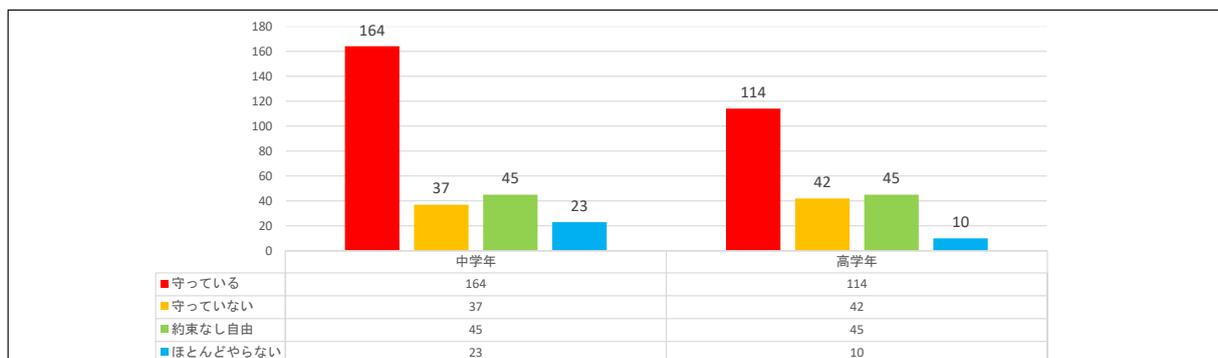
⑩情報端末を使っていて当てはまること



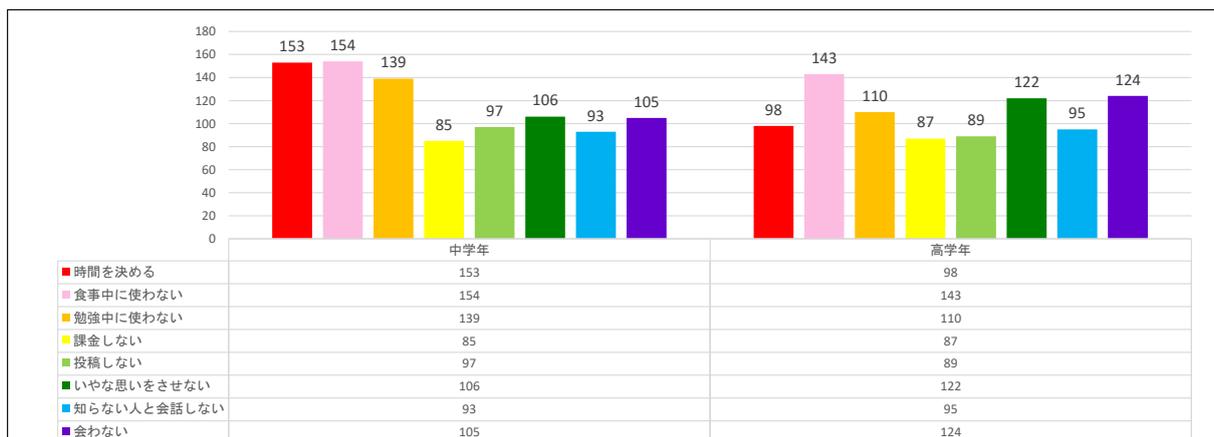
⑪どのくらい夢中になっていますか？



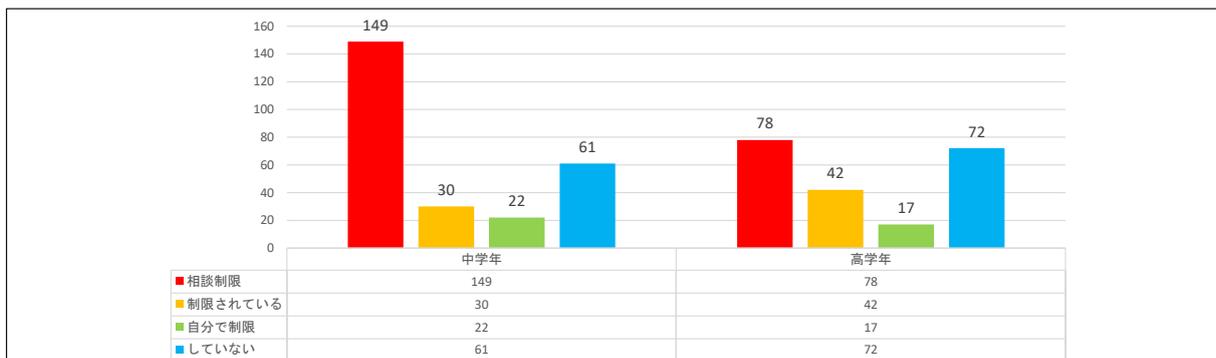
⑫家の人との約束はありますか？



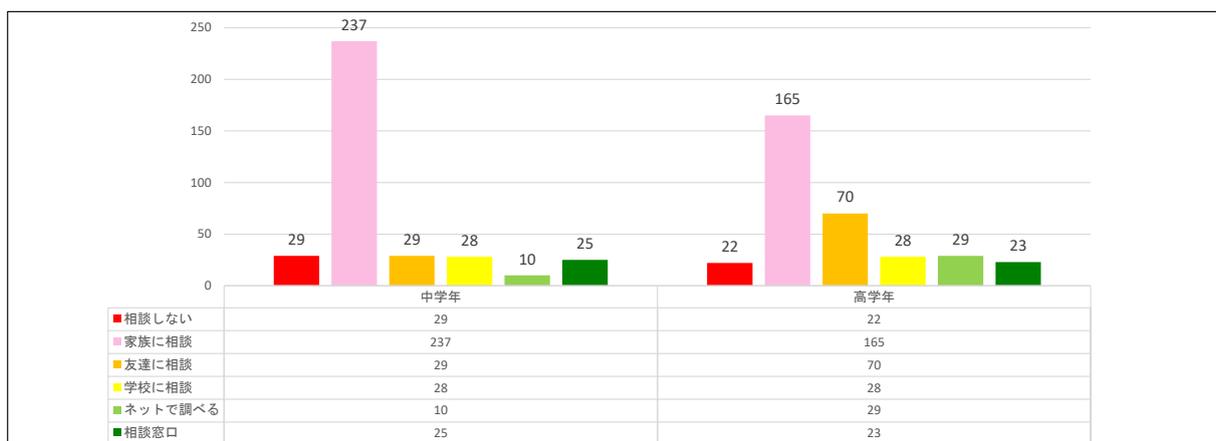
⑬情報端末を使うとき、心がけていることは？



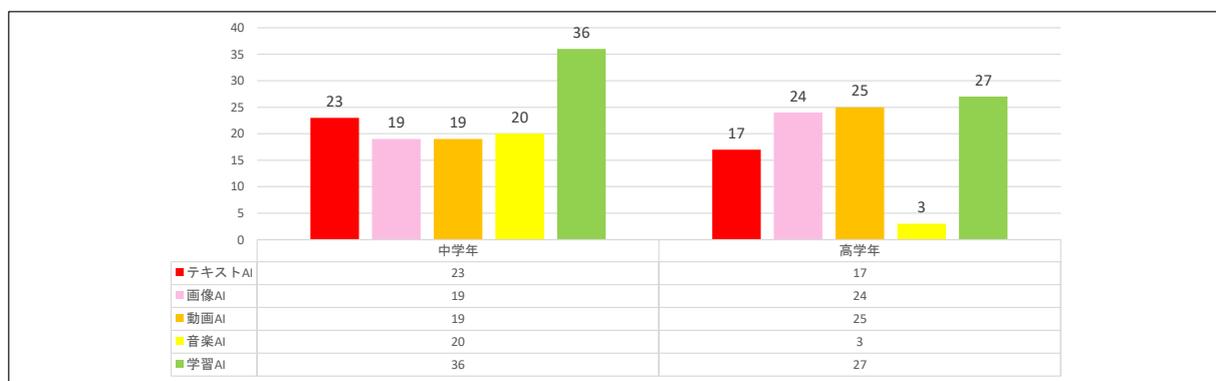
⑭ 使用時間制限やアプリ制限がありますか？



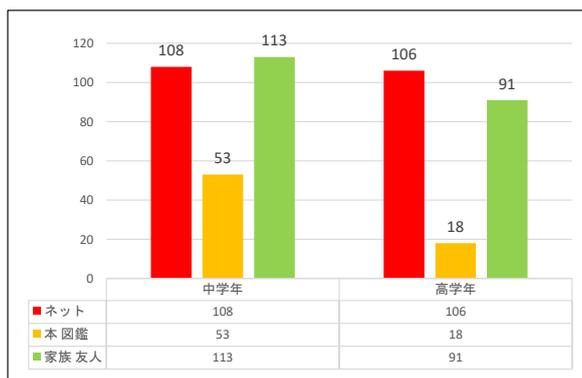
⑮ 困ったことがおきたらどうしますか？



⑯ AIアプリを使っていますか？



⑰-1 調べるときに何で調べますか？



⑰-2 情報を確かめますか？

